

# くずは

2023. 2. 10  
発行 くずはの家  
〒257-0031 秦野市曾屋 1137  
TEL&FAX 0463(84)7874

## 今月の話題「生き物が使う糸」

1月22日、ヤマビルの越冬場所を無くす目的で、落ち葉掃きをしてくださっていたえのきの会植物分科会の皆さんが緑色のバッタを見つけました。透き通った緑色のバッタは、以前、台湾の故宫博物院で見た翡翠の白菜に止まる翡翠細工のバッタによく似ていました。翅が無くずんぐりしたバッタだったので、コロギスの幼虫と見当を付けました。そのときは普通に幼虫で越冬をするバッタなんだと思ったのですが、調べてみると、コロギスは、バッタの仲間でも唯一口から糸を出し、葉を綴り(つづり)合わせて巣を作る昆虫であることが分かりました。その後、カップに落ち葉と湿らせたティッシュを入れておいたところ、葉を綴って再び越冬のための巣を作りました。

糸を巧みに使う生き物と言えば、真っ先に思い浮かぶのはクモです。すべてのクモは腹の先に糸疣(しゅう、いといぼ)があり、ここに出糸口が開いていて、ここから糸を出します。姿がよく似たダニやザトウムシはそのような構造を持たないため、これらはクモではありません。しかし、ダニが糸を出さないのかと言えばそういうこともなく、口の先に出糸口があり、そこから糸を出して巣を作るダニもいます。

昆虫は様々な糸を使って生活しています。昆虫の糸で最もよく知られているのは、カイコの作る繭ではないでしょうか。カイコの場合、絹糸腺と言う糸の素の

\*\*\*\*\*



コロギス幼虫



コロギスが作った越冬用の巣

タンパク質を作る組織(カイコに限らず、クモやその他の糸を出す生き物は、皆自身が作ったタンパク質を糸の素にしています)が幼虫の体内にあり、ここで絹糸の素が作られます。カイコやその他の糸を出して繭を作る虫は、絹糸腺で作られた液体状のタンパク質が、出糸口から出る際に機械的な力が加わり固体の絹糸になります。また、糸を吐くとよく言いますが、絹糸腺には筋肉は無く圧力をかけて糸を出すことは出来ません(これは他の糸を出す生き物も同じです)。ですから、糸は何かの物の表面に付着したところから、体を動かすことによって引き出されて、糸になってゆくのです。東京タワーに繭を作った“モスラ”は口から糸を噴水のように吐き出していました、モスラってただの虫じゃないですね。

さて、他の虫は糸をどのように出すのでしょうか。例えばウスバカゲロウ(アリジゴク)は、成虫になる際、砂の中で繭を作ります。この糸は体内にある、脊椎動物で言えば腎臓に相当するマルピーギ管という組織で作られ、お尻から分泌されます。また、シロアリモドキという虫は前脚の先端付近から糸を出し、細長い筒

\*\*\*\*\*

## 行事報告



1/7(土)水辺の野鳥観察～小田原城址公園から御幸の浜～(17人)



1/28(土)広場で「植物の冬越しめぐり」～冬を越す植物の知恵～(6人)

### 参加者の声

- ・いろいろな種類の鳥が観察できてよかったです。寒くなく間近でじっくり見る事が出来楽しめました。カワセミ、イソヒヨの羽の色美しかったです
- ・お堀に思ったよりたくさんの鳥がいてじっくり観察出来た。講師の先生の話も言葉がはっきり内容もよくわかり楽しかったです。(水辺の野鳥観察)
- ・わかりやすい資料で12種の冬芽をめぐる事ができました。クイズも一度見たはずなのに難しかったです、復習のために工夫されたものでよかったです。
- ・冬芽をじっくり観察したのは初めてで、とても良かったです。また、冬芽と生長後の花・葉があまり似ていないことに興味があった。葉痕もおもしろかった。(植物の冬越しめぐり)

# くずはの家 行事案内

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴 夜の行事：小学生は保護者同伴

日時	テーマ・場所・講師	対象・定員	受付開始
2月25日(土) 9:30~11:30	<b>冬の野鳥観察</b> えのき会野鳥分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 20名	2月1日 受付終了
2月25日(土) 17:30~19:30	<b>冬の星空教室(会場:くずはの広場)</b> くずはの広場所長	小学生以上 20名	2月1日 残りわずか
3月12日(日) 9:30~10:30	<b>ミニ野鳥観察会②</b> えのき会野鳥分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 10名	3月1日
3月19日(日) 9:30~11:30	<b>おたまたげ!おたまじゃくしのひみつ</b> えのき会水辺分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 20名	3月1日

状の巣のネットワークを作るそうです。

おととつと、肝心のコロギスにたどり着く前に文字数が1000文字を超えてしまいました。コロギスは下唇に出糸口がありここから糸を出します。また、糸の素は胸のあたりで作られるようです。この糸には粘着性は無く、ベタベタ何かをくっつけると言うわけではないようです。

生き物は様々な形で糸を作り、生きています。これらの進化がどのように起きたのか大変興味深いところです。

文・写真：くずはの広場所長 高橋孝洋

\*\*\*\*\*

### 1/29(日)ミニ野鳥観察会(16人)

#### 参加者の声

- ・場所によっている鳥が違うのが興味深かったです。えさ台のシジュウカラ、メジロをじっくり見て大満足です。子ども達も興味を持てたので次回も参加したいです。



### 行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874

E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

2月の休館日

6日、13日、14日、20日、24日、27日

3月の休館日

6日、13日、20日、22日、27日

http://www.city.hadano.kanagawa.jp/

秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家HPがあります!

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

## くずはの家のボランティア活動

### ☆1月の活動

定例会:1月はお正月休みがあった為、1/19(木)のみとなりました。くすのき広場の落ち葉掃きを行った後、今年一年間、植物の名札用に使う竹を割りました。ナタでスパッと竹を割るのは気持ちが良いです。割った後はきれいにささくれを取り仕上げました。これから1ヶ月ほど乾かします。



花壇の会:1/6(金)花壇に降り積もった落ち葉を掃き、木の剪定をおこないました。

とんぼのせせらぎ:1/26(木)落ち葉で埋まった水路をさらって整備しました。

### ☆これからの活動

定例会:2/16(木):薪作り、伐採木の仕分け

3/5(日):竹の名札ペンキ塗りなど

花壇の会:3/3(金)

とんぼのせせらぎ:2/23(木)、3/23(木)

この活動は一般財団法人セブン・イレブン記念財団の助成を受けて実施しています。





# くすはの広場観察路マップ

2023年1月30日調べ

①～⑬には観察板があります。  
回ってみましょう！

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



## 1月の野鳥

(1月6日～1月30日調べ)

- 1、キジバト
- 2、トビ
- 3、ハイタカ
- 4、ノスリ
- 5、カワセミ
- 6、コゲラ
- 7、アオゲラ
- 8、チョウゲンボウ
- 9、リュウキュウサンショウクイ
- 10、ハシボソガラス
- 11、ハシブトガラス
- 12、ヤマガラ
- 13、シジュウカラ
- 14、ヒヨドリ
- 15、ウグイス
- 16、エナガ
- 17、メジロ
- 18、ムクドリ



シナマンサク

## 1月の昆虫

### カメムシの仲間

- クサギカメムシ
- ツヤアオカメムシ
- キマダラカメムシ
- ヨコツナサシガメ(幼虫)
- カスミカメムシの仲間
- クロスジホソサジヨコバイ

### チョウ・ガの仲間

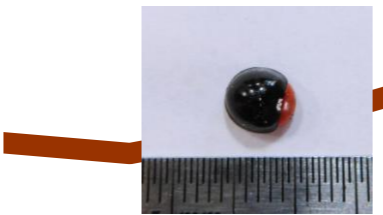
- ヤママユ(繭)
- イチモジフユナミシヤク

### バッタの仲間

- ヒメクダマキモドキ
- コロギス(幼虫)

### カブトムシの仲間

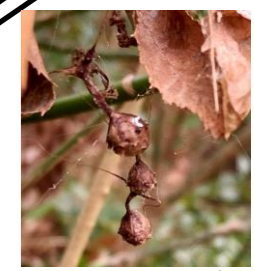
- キイロテントウ
- ムネアカオオクロテントウ



ムネアカオオクロテントウ  
(外来種) 葛葉緑地初記録

### その他の仲間

- クロスズメバチの仲間
- クロスジギンヤンマ(幼虫)
- ダビドサナエ(幼虫)
- クロゴキブリ
- オオヤマカワゲラ(幼虫)
- フタツメカワゲラ(幼虫)
- ヒゲナガカワトビケラ(幼虫)
- シマトビケラの仲間(幼虫)
- シロタニガワカゲロウ(幼虫)
- ヘビトンボ(幼虫)



マメイタイセキグモの卵のう

## くすはの広場トピックス

**モズの狩り…1月5日**  
川原でモズがセグロセキレイを襲っていましたが、セキレイは風切り羽を数本むしり取られましたが逃げ延び、モズは羽を捨てて飛び去りました。小さいながらも鋭い嘴を持つモズはまるで猛禽類のようです！

**広場にキツネがやって来た…1月11日**  
ご近所の方が、くすのき広場でキツネを撮影されました。翌朝には執拗にモグラ塚を掘った跡があり、これもキツネのしわざかも…。縄張りを持たない若いキツネがやって来たのかも知れません。

**マメイタイセキグモ再び…1月30日**  
2021年に見つけた一本の糸の先に粘球を付け「投げ縄」のように振り回して狩りをする珍しいクモの卵囊が再び見つかりました。人知れず命をつないでいたのがとても嬉しいです。